

No.	004	—	2015	事務事業名	地域イントラネット運用管理業務				公的関与	2			
PLAN	課名	企画政策課		係名	情報政策係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	4 デジタル化の推進				
	事業の目的	公共施設間の通信基盤として、安定稼働を確保するため。						根拠法令等					
	事業の手段	保守管理を行うとともに、障害発生時には迅速に復旧対応します。						掲載計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
		通信障害による、業務停止		光ケーブル故障による、システム停止件数			件	目標 0	0	0	0		
		システム障害		緊急地震速報サービス障害によるシステム停止件数			件	目標 0	0	0	0		
								実績 0	0				
								目標					
						実績							
DO	活動内容	① 光ケーブルの保守運營業務の実施				④							
		② 光ケーブルの支障移転業務の実施				⑤							
		③ 公民館、集会所等へ緊急地震速報サービスの提供											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	3,266千円	3,483千円	3,623千円								
		一般財源	2,863千円	3,253千円	3,794千円								
	計(A)	6,129千円	6,736千円	7,417千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.104人	649千円	0.102人	637千円	0.102人	633千円						
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円						
全体事業費(A+B)	6,778千円		7,373千円		8,050千円								
一次評価者	情報政策係	総合評価点	C	必要性	4	有効性	2	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	光ケーブルは、市役所と公共施設間との業務ネットワーク網に利用しておりますので、維持管理を継続する必要があります。												
有効性	難視聴区域対策にも活用されており、光ケーブルを有効に利用しています。												
達成度	鳥獣、立木により、光ケーブルへの影響が生じる場合もありますが、保守業者が速やかに対応することで、業務に支障のない運用を行っています。												
効率性	電柱共架料や支障移転工事費は、経常的経費として高額な出費ですが、保守業者等と連携し、コスト削減に努めています。												
当面の課題	経常的経費を削減することができませんので、事業コストを抜本的に抑制することができません。												
改計画	保守業者等と連携し、確実に安価な工法による支障移転工事の実施に努めます。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	C	必要性	4	有効性	2	達成度	4	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	本事業で管理する光ケーブルは、公共施設間の通信基盤であり、難視聴区域での対策としても活用しておりますので、引続き、適切な維持管理を行う必要があります。なお、経常的経費の縮減に向けて、保守業者等と連携して、確実に安価な工事を実施していく必要があります。												

No.	004	—	2020	事務事業名	統合型GIS運用管理業務						公的関与	2	
PLAN	課名	企画政策課		係名	情報政策係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	4 デジタル化の推進				
	事業の目的	複数の部署が利用する地図データを、統合型GISシステム(全庁にわたって共有可能な地理情報システム)で一元的に管理し、行政事務を効率化・円滑化するため。						根拠法令等					
	事業の手段	統合型GISシステムの機器及びシステムの保守を行うことで、安定的かつ継続的な稼働を維持します。						掲載計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
		システム障害		開庁時間中のシステム停止を伴うトラブル発生件数			件	目標 0	0	0	0		
								実績 0	0				
								目標					
								実績					
						目標							
DO	活動内容	①	システムの点検				④						
		②	リース料の支払い				⑤						
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	4,121千円	1,923千円	2,610千円								
	計(A)	4,121千円	1,923千円	2,610千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.020人	125千円	0.033人	206千円	0.033人	205千円						
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円						
全体事業費(A+B)		4,246千円	2,129千円	2,815千円									
一次評価者	情報政策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	各部署で個別に整備したデータを全庁にわたって共有し、部署間で情報連携するために必要なシステムです。												
有効性	各種地図データを重ねて表示できるため、地図情報の比較が容易となり、事務の円滑化に繋がっています。また、システム未導入の業務においても、効率的な業務が可能となりました。												
達成度	定期保守の実施により、障害発生の防止に努めていますので、安定稼働を維持することできています。												
効率性	複数の部署が利用するデータを共有できる形にしたことで、各部署で地図システムや機器の調達を行う必要がなくなり、重複投資の削減に繋がっています。												
当面の課題	各部署の保有する地図データの一部において、システムに登録されていないデータがあります。また、費用対効果の面から、さらなるシステムの利用を促進していく必要があります。												
改計画	職員より地図データ追加の希望があれば、前向きに検討し、システムで利用できるデータの充実を図り、各業務における利用拡大に努めます。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	各部署が管理・保有している地図データを、一元的に管理しているシステムであり、事務の円滑化や効率化に効果が見られ、引続き、適切な維持管理を行う必要があります。また、災害時対応を始め、連携できる事務を、更に拡充していく必要があります。												

No.	004	—	2028	事務事業名	【総合戦略】デジタル相談窓口開設事業						公的関与	4	
PLAN	課名	企画政策課		係名	情報政策係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	令和 2 年度 ~ 期間設定なし			
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	4 デジタル化の推進				
	事業の目的	行政からの情報発信だけではなく、市民からの情報を迅速に把握・活用できる仕組みを構築し、双方向コミュニケーションを図るため。						根拠法令等					
	事業の手段	多くの市民が利用するスマートフォンアプリ「LINE」を活用したデジタル相談窓口を開設します。開設後、周知及び登録者の増加を図るため、チラシの配布及びLINE広告を配信します。						掲載計画	第2期東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略、東温市デジタル化マスタープラン				
達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
	お友達(登録者)数		利用者を増加し、利活用を図るため			人	目標	-	1,000	3,500	6,000		
							実績	-	3,000				
							目標						
							実績						
							目標						
活動内容	①	LINE配信システムの導入・初期設定					④						
	②	広報用チラシの作成					⑤						
	③	LINE広告の配信による周知											
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	1,232 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	1,320 千円								
	計(A)	0 千円	1,232 千円	1,320 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.080 人	500 千円	0.060 人	372 千円					
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)	0 千円		1,732 千円		1,692 千円								
一次評価者	情報政策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市からのお知らせの配信やごみの分別の検索、市民からの道路破損の通報など、市民と行政が双方向でコミュニケーションを図る手段として、必要と考えます。												
有効性	市からの情報発信は様々なツールを用いて実施していますが、市民から情報提供できることや市民のLINE利用者も多いため、有効な事業になっています。												
達成度	東温市LINEアカウントのお友達登録者数は当初の目標を大幅に上回る3,000人を達成しました。												
効率性	LINEの活用によって、多くの市民に効率的に情報発信ができています。また、LINE広告によって、効果的に周知してお友達登録者数の増加を図ることができました。												
当面の課題	より多くの市民に利用していただけるよう、お友達登録者数の増加に努めるとともに、特に市民からの通報機能について、機能内容等の周知を図る必要があります。												
改革計画	作成したチラシの配布やLINE・他の情報発信ツール・ホームページ等を利用した積極的な情報発信を行い、東温市LINEアカウント及び各種機能の周知を行います。												
二次評価者	企画政策課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	行政からの情報発信に留まらず、市民と双方向のコミュニケーションを図ることができる事業であり、市民と行政との協働のまちづくりを推進していく上で、効果的な取組です。他の情報発信ツール等と連携させながら、事業を周知し、更により多くの方に利用いただけるよう努めていく必要があります。												